

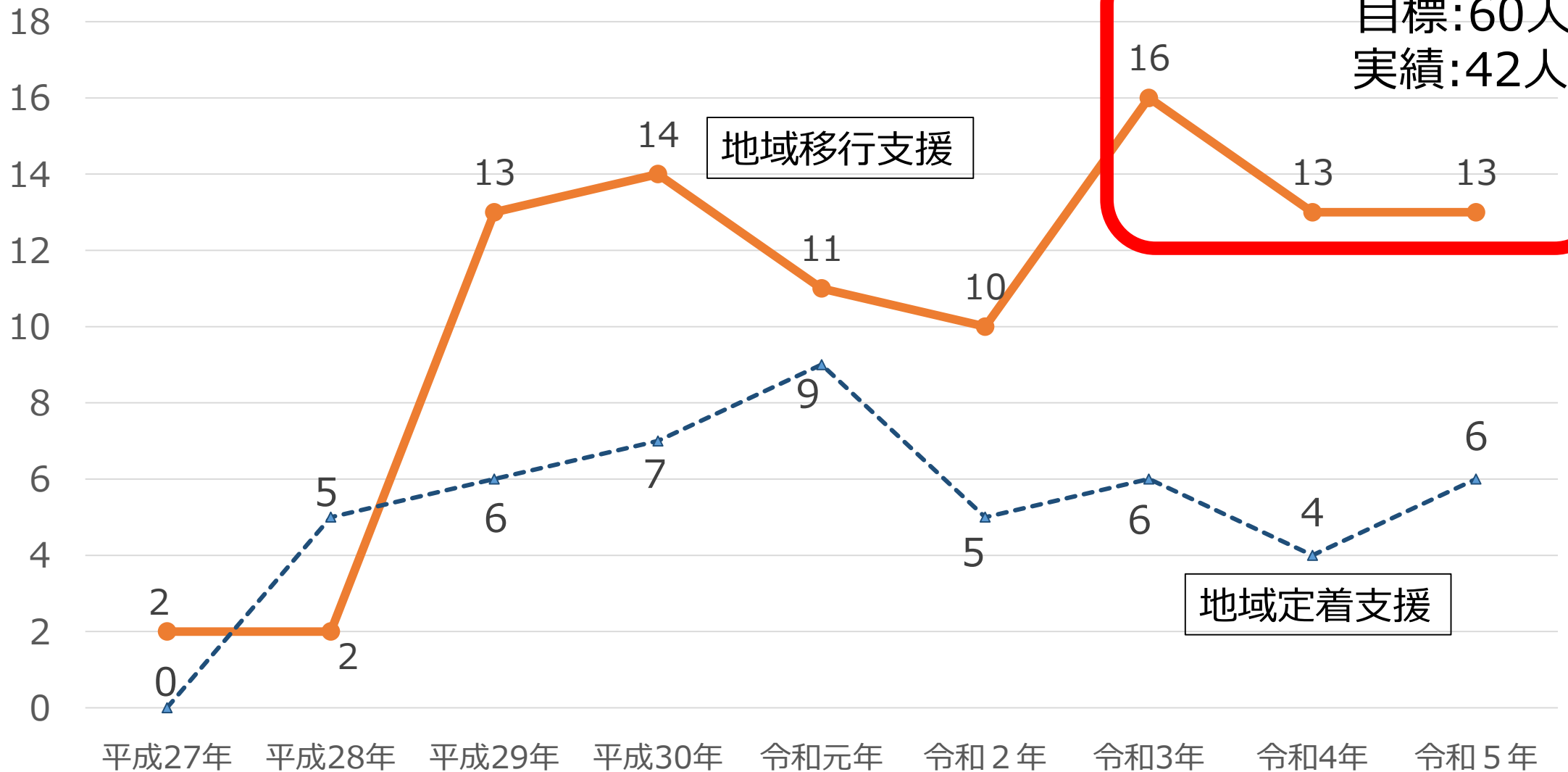
地域移行支援・地域定着支援の取組について

高知市保健所 健康増進課

地域移行・地域定着支援の支給決定者数の推移

(平成27～令和5年度 精神のみ)

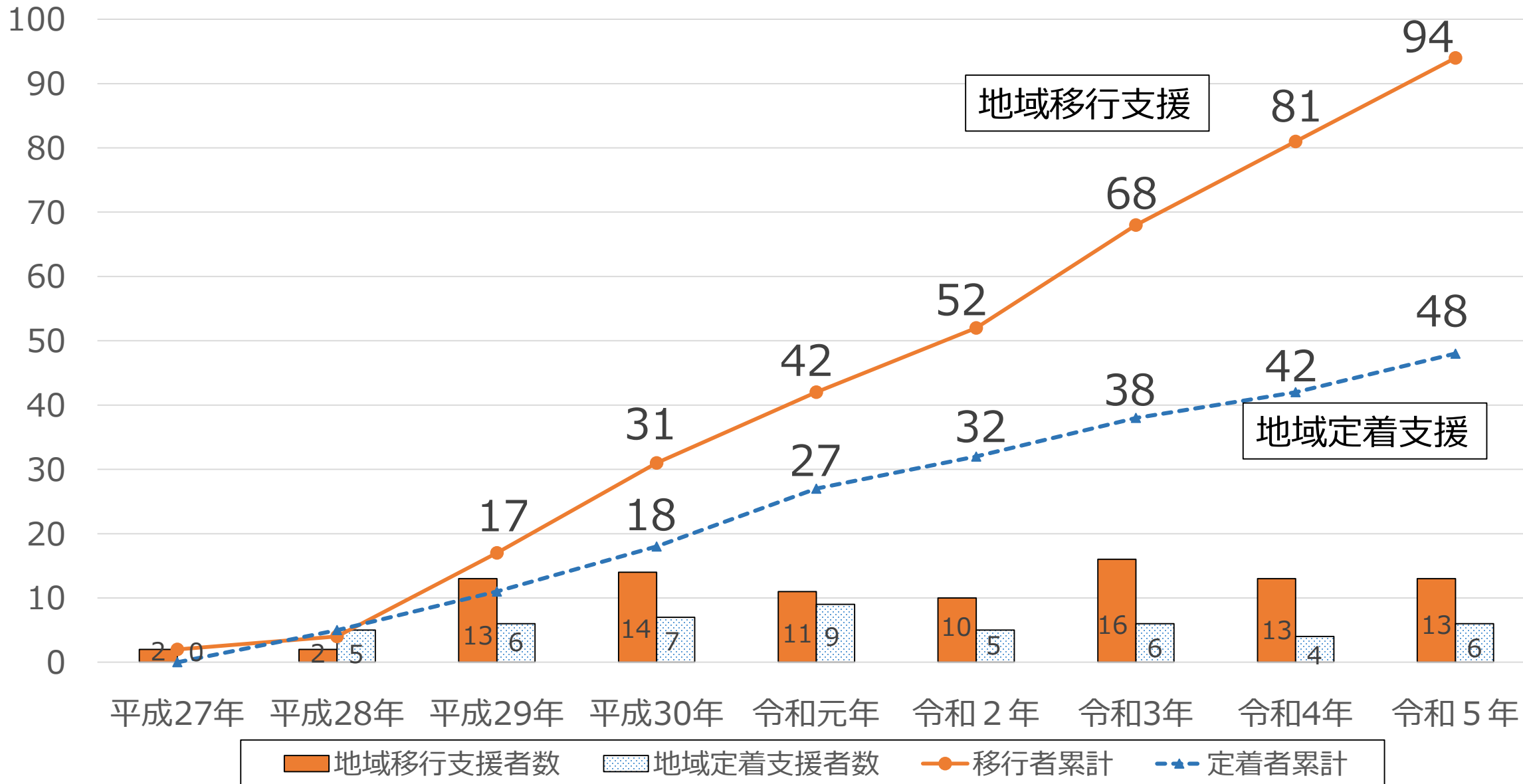
単位：人



地域移行・地域定着支援の支給決定者数の推移（累計）

（平成27～令和5年度 精神のみ）

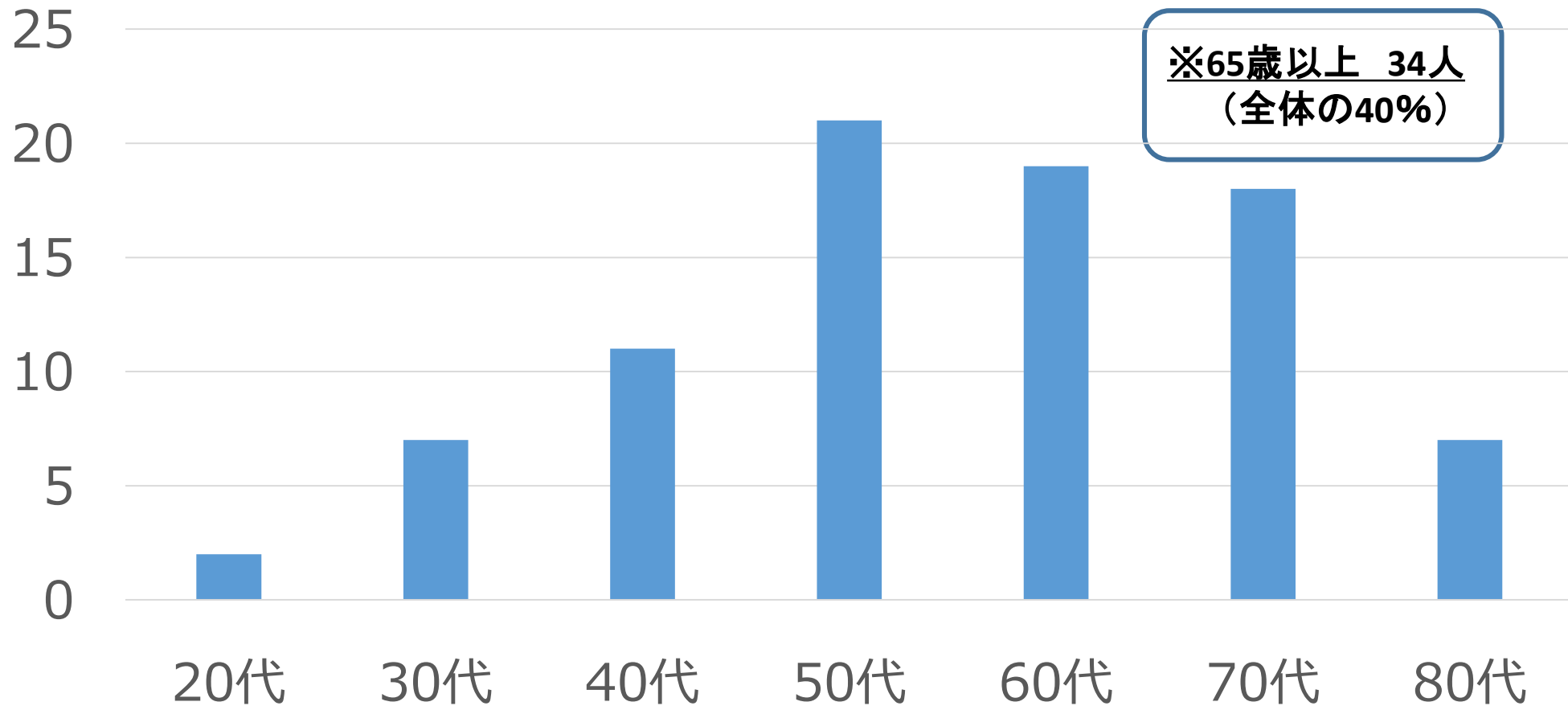
単位：人



地域移行支援の現状① ～年代別～

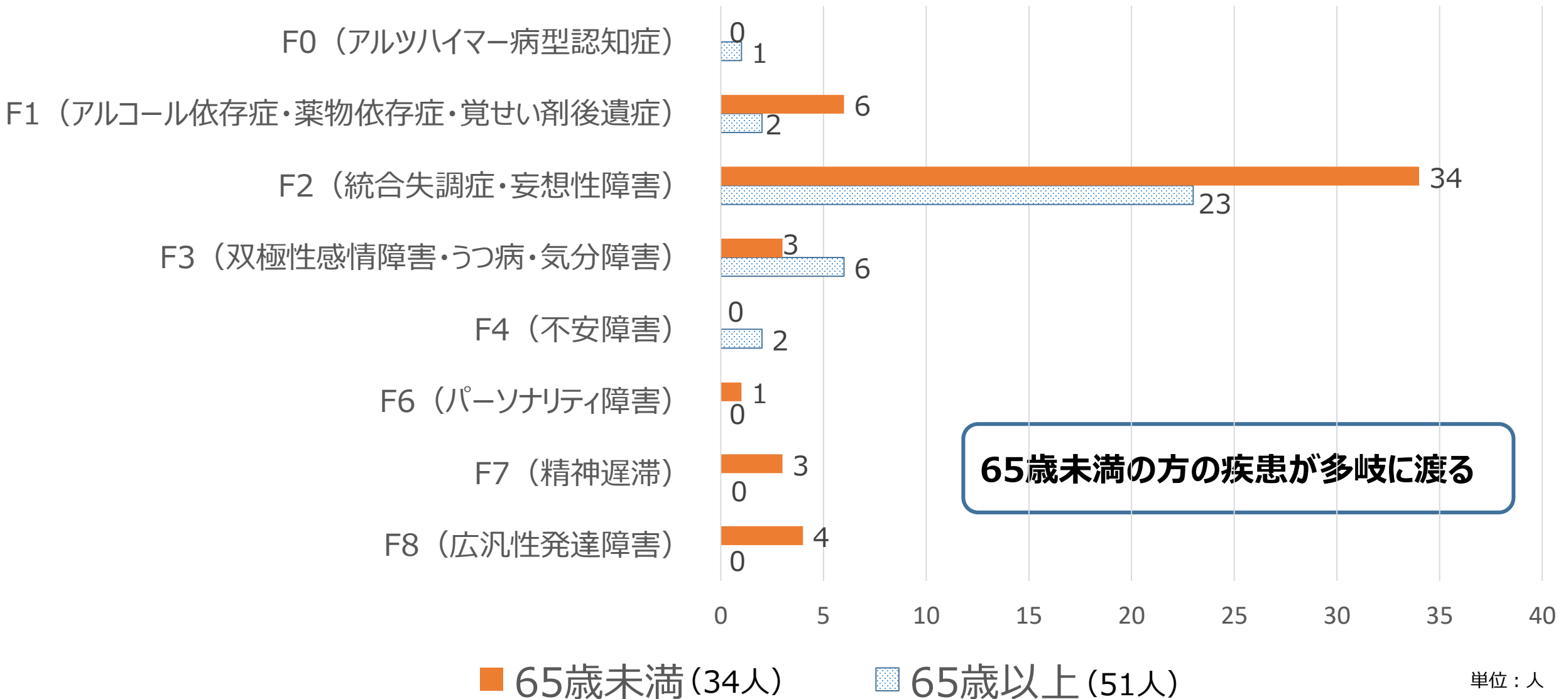
(平成29～令和5年度 実人数：85人)

単位：人



地域移行支援の現状② ～病名別～

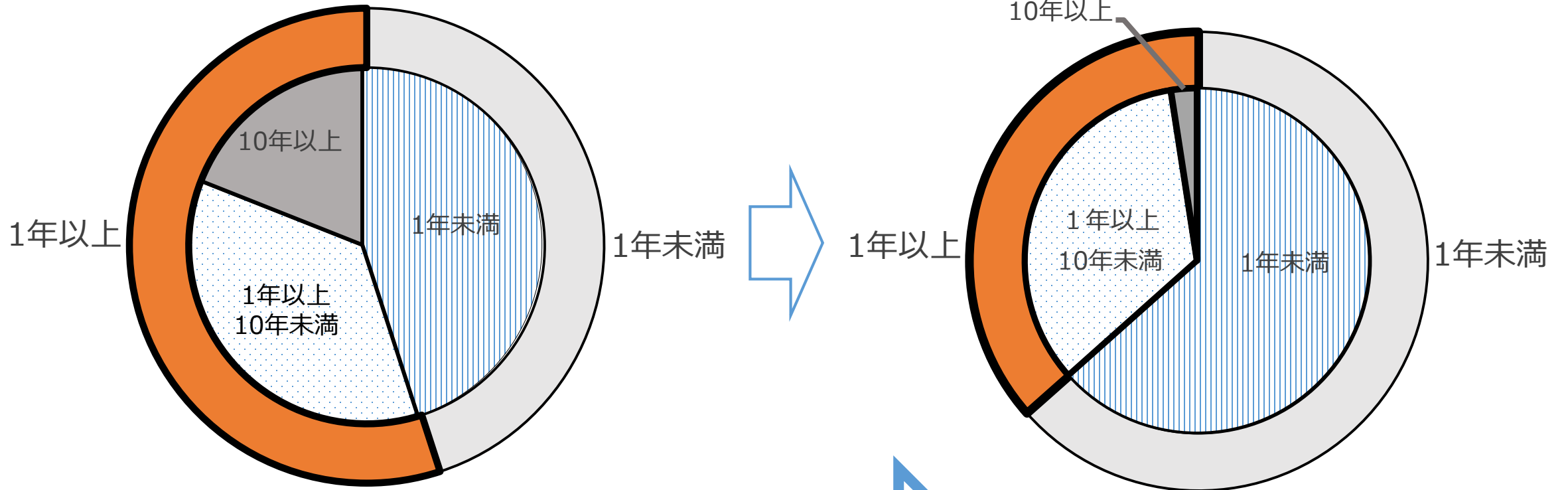
(平成29～令和5年度 実人数：85人)



地域移行支援の現状③～地域移行支援利用開始までの入院期間～

【平成29年4月～令和元年11月】

【令和3年4月～令和5年3月】



1年以上入院の方の
地域移行利用率
55%

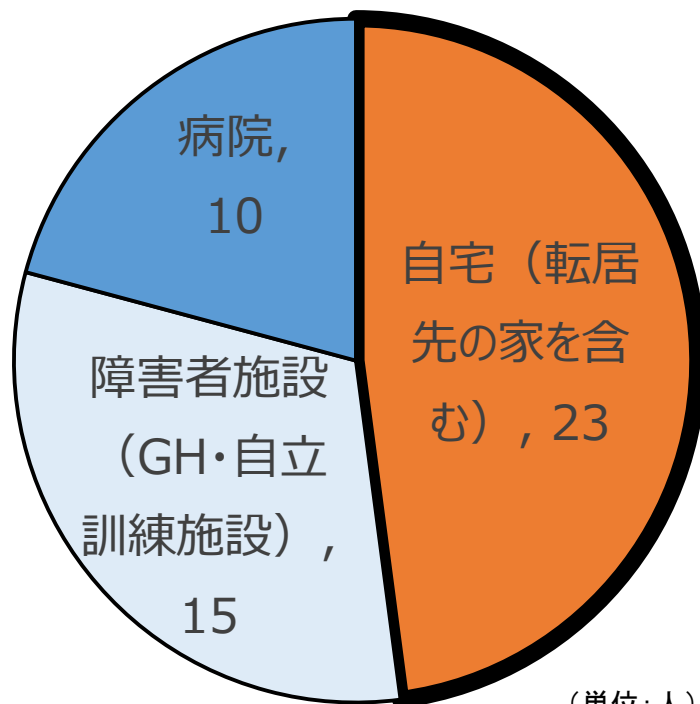
長期入院の方の
地域移行支援利用減少

1年以上入院の方の
地域移行利用率
36%

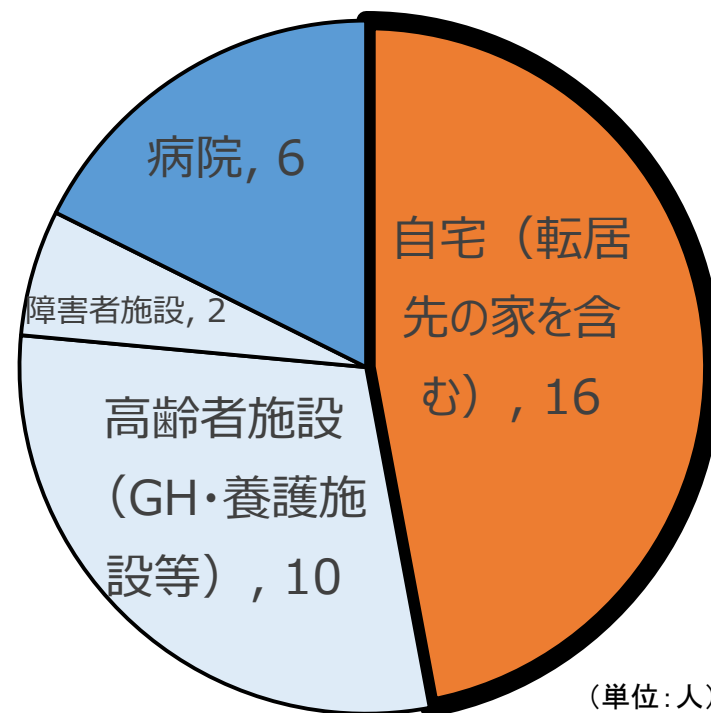
地域移行支援の現状④ ～地域移行支援終了時点の状況～

(平成29～令和5年度 実人数：82人)

65歳未満 (48人)



65歳以上 (34人)



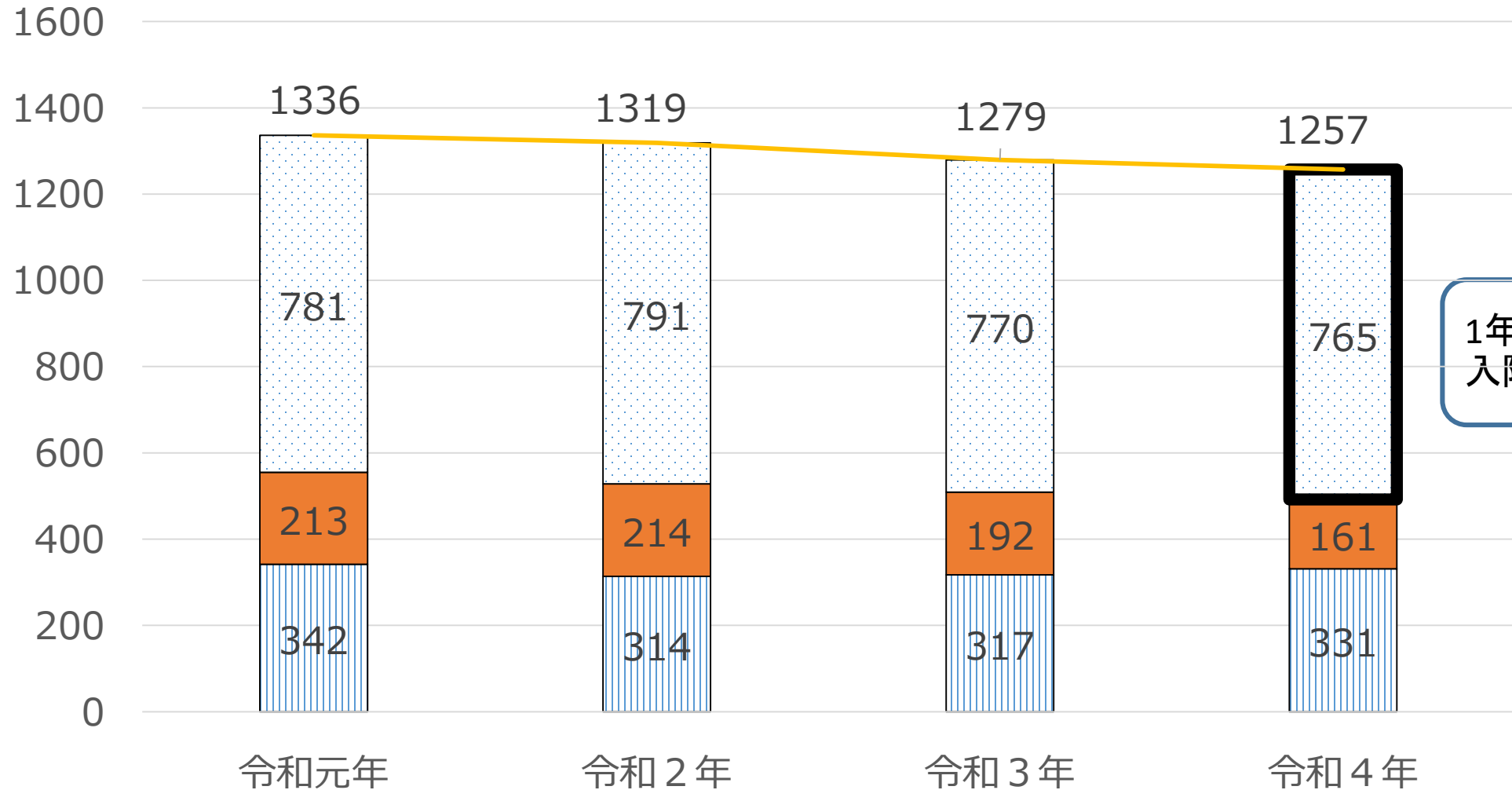
年齢に関係なく約半数（47%）の方が自宅（転居先の家を含む）へ退院

入院患者数の推移（高知市） ～入院期間別～

単位：人

※ReMHRAD より

※高知市に所在地がある病院の6月30日時点の数



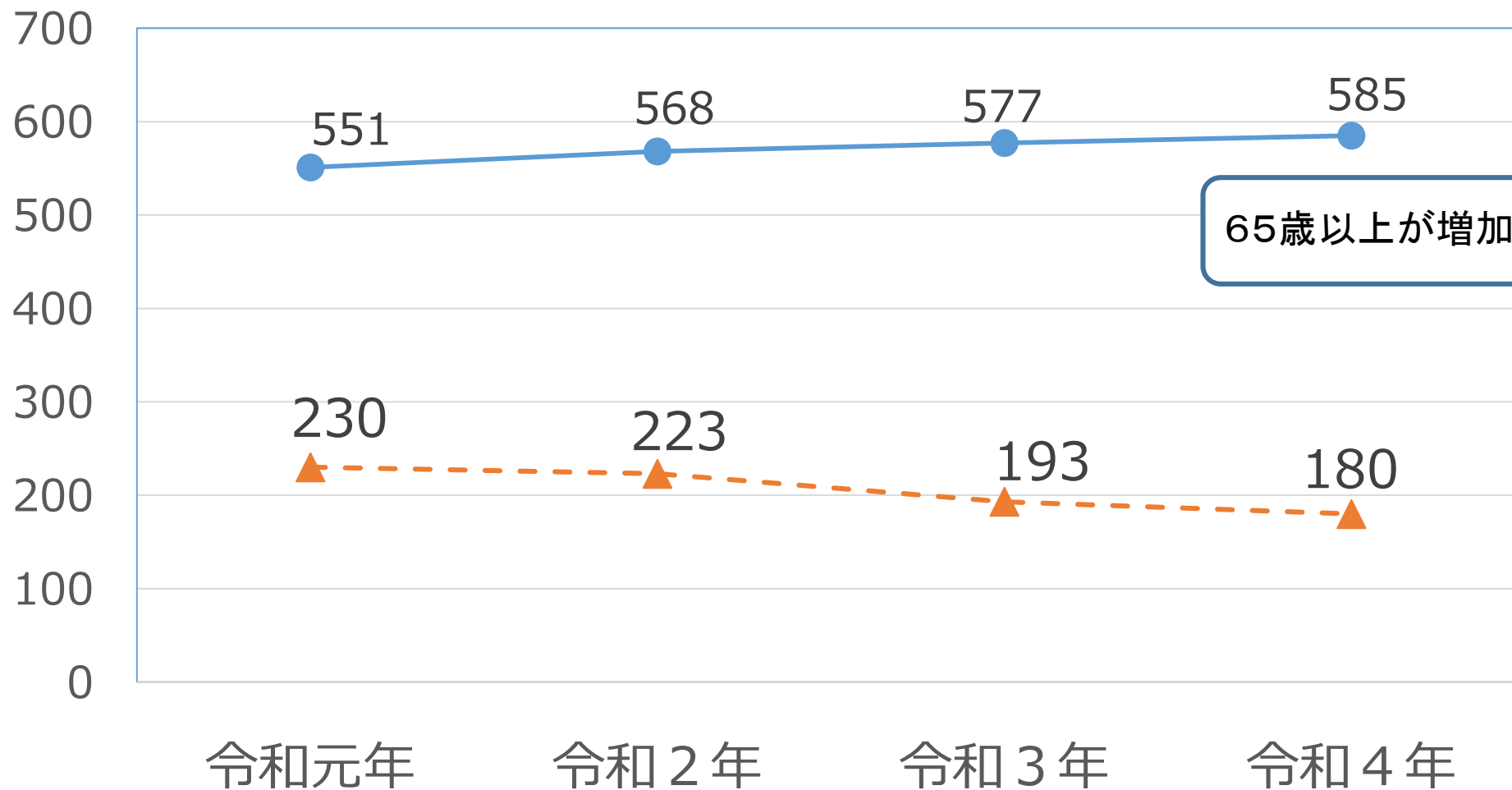
1年以上の長期入院患者が6割

3か月未満 3か月以上1年未満 1年以上 入院者数

入院患者数の推移（高知市）～1年以上長期入院患者数～

※ReMHRAD より
※高知市に所在地がある病院の6月30日時点の数

(単位:人)



65歳以上が増加傾向

● 65歳以上

▲ 65歳未満

第8期 高知県保健医療計画 (令和6年度～令和11年度)

	直近値 (令和4年度630調査)	目標 (令和8年度末)
入院患者数	2,876	2,727
急性期 (3か月未満)	569	761
回復期 (3か月以上 1年未満)	468	496
1年以上入院患者数	1,839	1,470
(内) 65歳以上	1,404	1,122
(内) 65歳未満	435	348
精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数	314.9	325.3

地域移行の促進に向けた支援

【現 状】

- ・入院の長期化・高齢化
- ・地域移行・定着支援の利用者数の伸び悩み，長期入院者の地域移行利用減少
- ・地域移行支援の個別給付実績をもつ相談支援事業所が限られている

【今後の取組】

- ・長期入院者の退院の手助け
 - 退院意欲喚起プログラム（院内説明会）の実施
- ・地域移行・定着支援の協議の場の拡大・充実
 - ピアサポーター，必要に応じて地域の関係者も巻き込む
- ・地域移行支援の個別給付実績をもつ相談支援事業所を増やす
 - 各事業所に相談

地域移行・地域定着促進のための取組

事業名	目的	令和5年度の実績
1 精神障害者地域移行 代表者会議	地域移行支援をはじめ「にも包括」に関する課題や目標の共有	・ 1 回開催
2 精神障害者地域移行 戦略会議（実務者）	実務者による地域移行・地域定着支援の対象者の検討や支援状況・課題の共有を行う。	・ 9 回開催 (参加者) 病院職員・一般相談支援事業所職員・ピアサポーター・行政職員等 述べ128人。
3 精神障害者地域移行 支援者会議 (地域いこうかい)	ピアサポーターの役割の理解・普及啓発。 地域移行・地域定着支援に関する理解を深める。	・ 3 回開催 (研修内容) ・ピアサポーターの役割や専門性の理解のために、埼玉県鴻巣市の「生活支援センター夢の実」のピアスタッフ、ピアサポーターと意見交換会 ・「にも包括」についての研修 ・相談力を高めるアセスメント研修
●ピアサポーターの育成	実践的な知識の習得や支援能力のスキルアップを行う。 普及啓発活動。	・登録者：35人 ・相談支援事業所で新たに1名雇用 (活動内容) ・地域移行・地域定着のための個別支援 ・ 定例会(10回実施)・リカバリストーリーの発表 ・ ピアサポーター通信の発行 ・ 保健所訪問への同行 ・ 院内説明会への参加
●院内説明会 (ぼちぼち会)	病院で退院意欲喚起プログラムを行う	・ 1 医療機関で開催

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムとは

精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、重層的な連携による支援体制の構築

心のサポーター養成講座

1 心のサポーターとは

メンタルヘルスや精神疾患への正しい知識を持ち、地域や職域でメンタルヘルスの問題を抱える人や家族に対してできる範囲で手助けをする、傾聴を中心とした支援者のこと

2 目的

メンタルヘルスの正しい知識を地域住民等に幅広く普及し、メンタルヘルスファーストエイド（こころの応急処置）ができる人を増やす

3 目標

心のサポーターの認定者数 600 人

（令和8年度までの累計：障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画）



NIPPON
COCORO
ACTION

こころは見えない。だから、聴く。